

# REAL4(Ver1.70.02)

平成 28 年 7 月 19 日

## 【追加内容】

①胴縁母屋加工図の『使用する用紙ファイル編集』に【簡略作図】-【部材図と断面図の間隔】設定を追加しました。

## 【不具合修正内容】

配置	一番下のダイアを削除した時に仕口の絞り位置が自動で更新されずコアがずれる場合があったので修正しました。
	SRC 柱の主材の FLG 回転角度 1 または FLG 回転角度 2 に数値を指定した状態で SRC 柱を配置すると SRC 柱のジョイントの主材の FLG の裏板の位置がおかしくなる場合があったので修正しました。
	Ver1.70 からコラム柱にリブ・スチフナー入力で真ん中にスチフナーを入力して平面で見て左側にリブをあると符号管理の形の比較がこの違う形の 2 つを同じ物として考えてしまい、赤く表示していたので修正しました。
	Ver1.70 からリブ・スチフナーの複写で複写先の位置を指定するときに既存の補助線を指定して複写するとエラーが起きていたので修正しました。
柱詳細図	レイヤー設定のセクション断面文字の設定内容によって、仕口断面に作図される胴縁ピースの寸法作図時にエラーになる場合があったので修正しました。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866